ZSSSK

生活科・総合教育だより

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会報

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会

事務局 東京都新宿区立落合第三小学校 〒161-0031 東京都新宿区西落合 1-12-20 TEL 03-3565-0941

発行人 清水 仁編集人 小髙和子

アフターコロナの生活科・総合的な学習の時間 人と人とのつながり、各地区のつながりを大切に 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会 会 長 清水 仁

(東京都新宿区立落合第三小学校・幼稚園校園長)

今年度より、本協議会の会長を務めさせていただく こととなりました清水仁(しみずひとし)と申します。 宮崎倉太郎前会長はじめ、歴代の会長が全国の先生方 と築いてまいりました生活科・総合的な学習の時間の 研究協議会を更に充実・発展するため、尽力してまいり ます。全国の先生方、ご協力の程、どうぞよろしくお願 いいたします。

さて、私が、生活科・総合的な学習の時間研究協議会 に入会したのは、校長に昇任した10年前です。その数 年前、副校長時代にセミナーで出会った先生方の生活 科・総合的な学習の時間の実践に衝撃と感動を受けた のがきっかけでした。子どもたちの思いや願い、気付き を引き出しながら、教師と子どもが築き上げていく生 活科の授業や、子どもたちから生まれた課題を、地域の 方や専門家の助言や協力を得ながら解決し、それが町 おこしにまでなった総合的な学習の時間。自分が担任 の時にやりたかった子ども主体の豊かな学びの姿がそ こにありました。実践発表後の協議やその後の懇親会 での情報交換では、授業作りへの熱い思いや苦労とそ の解決法、子どもや学校、地域の変容などを実際に聴く ことで、益々生活科・総合的な学習の時間に惚れ込みま した。「生活科・総合的な学習の時間に本気で取り組み たい。」と決意し、その後、校長に昇任したのを機に、 東京都小学校生活科・総合的な学習教育研究会に入会 し、生活科・総合的な学習の時間について、一から学ぶ ことにしました。

私にとって、全国大会は、生活科・総合的な学習の 実践や理論を学ぶたいへん貴重な機会でした。校長と して各校の研究や研究授業や課題別分科会での実践 発表と協議会、シンポジウムや講演で学んだことは、 新たな視点をもつことや、授業改善に繋がる貴重な情報ばかりでした。勤務校に持ち帰り、研究に早速取り 入れました。

その後、新型コロナウイルス感染症拡大により、第29回千葉大会、第30回大阪大会は、オンライン開催、昨年度の第31回東京大会は、オンラインと対面によるハイブリッド開催となりました。主催地区の研究協議会のみなさまの決意と努力のおかげで、生活科・総合的な学習研究の灯を消すことなく受け継がれました。

そして、今年度、第32回京都大会は、4年ぶりに対面での開催となります。研究授業での教師と子ども、子どもどうしの対話から学ぶこと、協議会や課題別分科会での対面による熱い語り合いなど、会場校が研究への熱気で包まれることと思います。そして、そこで築かれた人と人とのつながりと各地区のつながりが、各校、各地区での生活科・総合的な学習の時間での学びに生かされ、さらなる研究の深まりになっていくことを期待しています。



大会主題

学びで織りなす 色とりどりの夢

11月9日(木)~11月10日(金)に開催されます京都大会は、意味ある、価値ある体験を「ほんまもん」と捉え、学習を通して実社会・実生活の「ひと・もの・こと」(対象)と向き合い、本音で語り合う姿やや、子どもの中にあるおもいや願いを実現するために学びに没頭している姿など、子どもの真摯な学びの姿自体を「ほんまもん」と定義しています。

その「ほんまもん」の姿を実現するために、「体験・協働」「感受・考究」などを、縦糸や横糸と捉え、 学びを織りなし、最終は子どもたち自身が「自分を創っていく」ことを目指しています。

|1日目(午後) 京都テルサ

一日目	受付。	第 会 全 体 会	基調提案	休憩	記念講演	閉会行事	全国理事会	情報交換会
-----	-----	-----------------------	------	----	------	------	-------	-------

シンポジウム テーマ:「ほんまもん」の学びで育てたい 未来につながる子どもたちの自己 これからの未来を生き抜く子どもたちに必要になってくるものは何かについて 学校関係者の立場、保護者の立場、企業の立場から議論していただきます。

シンポジスト: 嶋野 道弘 先生 (元文部科学省初等中等教育局主任視学官)

泰山 裕 先生(鳴門教育大学准教授)

畑 正高 氏(株式会社松栄堂 代表取締役社長)

長屋 博久 氏 (元日本PTA全国協議会副会長)

コーディネーター:田村 学 先生(國學院大學教授)

記念講演 演題:これからの生活科・総合的な学習の時間に期待されること

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官

齋藤 博伸 先生

2日目 (全日) ○京都市立御所南小学校(京都市中京区柳馬場通夷川上る五町目242)

- ○京都市立京極小学校(京都市上京区寺町通石薬師下る西側染殿町658)
- ○京都市立待鳳小学校(京都市北区紫竹西北町1-3)

二日目	受 付	会場校提案	公開授業 I	移動	公開授業口	事後研究会	昼食・休憩	課題別分科会	指導・講評	閉会行事
-----	--------	-------	--------	----	-------	-------	-------	--------	-------	------

指導·講評 京都市立御所南小学校 … 田村 学 先生(國學院大學教授)

京都市立京極小学校 … 嶋野 道弘 先生(元文部科学省初等中等教育局主任視学官)

京都市立待鳳小学校 … 泰山 裕 先生(鳴門教育大学准教授)

3 校とも、全学年公開となります。生活科・総合的な学習の時間の中で、子どもたちが「ほんまもん」を材にしながら、協働して課題を解決したり、没頭して活動したりする姿をご覧ください。

さらに各会場では、全国の方々の実践を通して学べる分科会があります。体験・協働(単元づくり)の 視点、感受・考究(授業づくり)の視点、自己(自分づくり)の視点に分かれての実践発表です。

二次案内が8月下旬にできます。

各学校のホームページや全国小学校生活科総合的な学習教育研究会のホームページからお申込み ください。

◆大会参加費 5000円 ※申し込み後、指定の口座にお振り込みください。

秋深まる京都へ おこしやす!

京都大会 実行委員長

京都市立御所南小学校 校長 鈴木 登美代 〒604-0973 京都市中京区柳馬場通夷川上る五町目242

Tel 075-223-0148 FAX 075-223-0149

mail goshominami-s@edu.city.kyoto.jp

京都大会 事 務 局

京都市立梅小路小学校 校長 井上 奈美

〒600-8835 京都市下京区観喜寺町3

TEL 075-371-7303 FAX 075-371-6019

mail umekouji-s@edu.city.kyoto.jp



令和5年度 全国小学校生活科・総合的な学習 教育研究協議会役員名簿



清 水 会 長

<顧 問>

增田 和彦(元全小生研会長) 會田 満 (元全小生研会長) 松村 昌俊(元全小生研会長) 万代る里子 (元全小生研会長) 舩田 信昭 (元全小生・総研会長) 寺崎 千秋 (元全小生・総研会長) 和田 信行 (元全小生・総研会長) 浅田 学 (元全小生・総研会長) 井出 政廣(元全小生・総研会長) 清水 一豊 (元全小生・総研会長) 茂木 三枝 (元全小生・総研会長) 相川 哲也 (元全小生・総研会長) 斖藤 純 (元全小生・総研会長) 水谷 光一 (元全小生・総研会長) 齋藤 等 (元全小生·総研会長) 宮崎倉太郎(前全小生・総研会長) 清水 仁(東京・新宿区立落合第三小)

<会 長>

<副会長>

北海道ブロック 東 北ブロック 関 東ブロック 東 京ブロック 東海・北陸ブロック 名古屋ブロック

近畿・大阪ブロック 中 国ブロック 四 国ブロック 九 州ブロック

熊谷雅史(北海道・札幌市立新琴似緑小) 吉田 健志(山形・上山市立南小) 右井 義人(群馬·藤岡市立鬼石北小) 景山与賜也 (東京・葛飾区立北野小) 定 未 小林 哲(愛知·名古屋市立西城小)

鈴木登美代(京都·京都市立御所南小)

飯塚 積(島根·出雲市立平田小) 小比賀容子(香川·高松市立牟礼北小) 有村 重輝 (鹿児島・垂水市立新城小) <事務局>

事務局長 八木 慎一 (青梅市立第三小) TEL 0428-31-7266 FAX 0428-32-7024 (八王子市立松が谷小) 事務局補佐 小林 佳世 TEL 042-635-2100 FAX 042-635-2158 荒井 雄一 (八王子市立清水小) 庶務 TEL 042-625-0795 FAX 042-627-9531 広報 小髙 和子 (葛飾区立宝木塚小) TEL 03-3693-4788 FAX 03-5698-1737 会 計 中村 敬子 (江戸川区立瑞江小) TEL 03-3679-0014 FAX 03-3678-5067 会計監査 野尻 史子 (北区立岩淵小)

FAX 03-3901-2878

TEL 03-3901-2950

分担金納入のお願い

理事の皆様には、お元気でご活躍のことと存 じます。

さて、本会は、各都道府県・自治体の研究会か らの分担金により、全国大会の補助金(20万 円)、生活科・総合教育だよりの年2回の発行(ホ ームページ掲載により、印刷配布は1回)、理事 会開催等に関する経費を賄っております。

各研究会におかれましては、様々な事情があ ると存じますが、是非ともお早目の分担金納入 に格段の御配慮を賜り、下記までお振り込みく ださいますようお願い申し上げます。

記

記号 10010 郵便局 89682811 番号 名 称 全国小学校生活科・総合的な学習 教育研究協議会

担当 中村 敬子 (問い合わせ)

なお、分担金は一口1万円以上です。

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会 ホームページURL

http://www.zenseisouken.net